

香 川 大 学

経済政策研究

2018 年 3 月

第 14 号（通巻第 15 号）

The Journal of Economic Policy Studies

人口減少社会における経済政策の可能性

巻頭言

人口減少社会における経済政策の可能性 岡田徹太郎 1

論 文

安心で安全な食のための農業 岩崎 武司 5
子どもの貧困がもたらす社会的影響と教育格差・経済格差 中島 史陽 29
貧困問題からみる生活保護制度 梶 純永 49
社会保障におけるベーシック・インカムの重要性 中原 聡志 73
地域福祉と日本型福祉国家の再編 鎌田 真実 93
日本の深刻な労働問題とその改善に向けて 菅野 雅人 115
縮小時代の地方創生策と人間中心のまちづくり 今泉 賢 143
日本におけるコンパクトシティ政策の必要性とその課題 山田 駿斗 167
日本における空き家の利活用と住宅市場の改変 武市 瑞紀 207
イノベーションと地域ネットワークによる中小企業の自立と成長 増田 潤 227

論文要旨 249

香 川 大 学 経 済 政 策 研 究 室

香川大学 経済政策研究 第14号 (通巻第15号)

2018年3月24日 発行

発行者： 香川大学経済学部 経済政策研究室

〒760-8523 香川県高松市幸町2-1

編集代表： 岡田徹太郎
